



ゴルフ用レーザー距離計/레이저 거리측정기

Jp

Kr

COOLSHOT 50 i

使用説明書/사용설명서

Jp
Kr

日本語	3
한국어	22

目次**はじめに**

本書について	4
安全上・使用上のご注意.....	5

お使いになる前に

特徴.....	7
各部名称／構成	8
内部表示	9

機能について

近距離優先アルゴリズム.....	10
Dual LOCKED ON (近距離優先検出お知らせ機能)	10
直線モードサイン.....	10
マグネット.....	10

電池を入れる／交換する

使用電池の種類	11
電池の入れ方・交換方法.....	11
電池残量表示	11

各種メニューを設定する 12

測定表示モードを変更する	13
内部表示輝度 (F1) を変更する	14
距離表示単位 (F2) を変更する	15
設定メニュー操作概要	16

測定する

内部表示のピントを合わせる	17
測定する	17
単発測定	18
連続測定	18

資料

仕様	19
修理・アフターサービス	21

はじめに

JP
KR

■ 本書について

このたびは、ニコン ゴルフ用レーザー距離計をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

製品をお使いになる前に本書をよくお読みになり、正しくお使いください。

お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

● 使用説明書について

- ・ 使用説明書の一部または全部を無断で転載することは、固くお断りいたします。
- ・ 本書の測定表示を含むイラストは、実際と異なる場合があります。
- ・ 使用説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- ・ 製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

● 電波障害自主規制について

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

■ 安全上・使用上のご注意

この使用説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、この製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を記載しています。内容をよく理解してから、製品をご使用ください。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

レーザーに関する安全上のご注意

この製品は、目に見えないレーザー光を使用しています。次のことに十分注意してください。

⚠ 警告

- レーザー光の照射窓をのぞき込んで、PWRボタンを押さないでください。視力障害の原因となることがあります。
- 人の目は狙わないでください。
- 人に向かって、レーザー光を照射しないでください。
- レンズや双眼鏡などの光学的手段を使用して、レーザー光を観察しないでください。視力障害の原因となることがあります。
- 距離を測定しないときはPWRボタンから指を外してください。不用意にレーザー光が照射されないようにするためにです。
- 長時間使用しないときは、電池を取り外してください。
- 製品の分解、改造、修理は絶対に行なわないでください。レーザー光の放射により、人体に悪影響があぶる場合があります。万一分解された場合、メーカー保証は受けられません。
- お子さまの手の届かないところに保管してください。

単眼鏡に関する安全上のご注意

⚠ 警告

- 太陽や強い光、レーザー光をこの製品で絶対に直接見ないでください。目を痛めたり、失明する恐れがあります。
- 心臓ペースメーカーなどの医療機器の使用者は、この製品および付属品を使わないでください。製品および付属品に内蔵された磁石が、医療機器の故障の原因となることがあります。また、この製品および付属品にクレジットカードや電子媒体などを近づけないでください。記録データが壊れることがあります。

⚠ 注意

- この製品の包装に使用されているポリ袋などを、小さなお子さまの手の届くところに置かないでください。口や鼻をふさぎ、窒息の原因になることがあります。
- お子さまが部品や付属品を誤って飲み込まないようご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の診断を受けてください。
- この製品を使用しないときは、電源をオフにしてください。
- この製品を持ち運ぶときは、ケースに収納してください。
- 理由の如何を問わず、正常に作動しないときは、この製品の使用を中止し、二コンのサービス機関にご相談ください。
- この製品を不安定な場所に置かないでください。倒れたり、落ちたりしてけがや故障の原因となることがあります。
- この製品を歩行中に使用しないでください。衝突や転倒により、けがや故障の原因となることがあります。
- ストラップを持ってこの製品を振り回さないでください。人に当たり、けがの原因となることがあります。
- この製品のゴム部分は、長期間の使用や保管の間に劣化し、衣類などを汚すことがあります。ご使用になる前に点検し、劣化による異常が見られた場合は、二コンのサービス機関にご相談ください。
- 長時間この製品を使用すると、ゴム製の接眼目当てにより、皮膚に炎症を起こすことがあります。症状が現れた場合、直ちに使用を中止して医師の診断を受けてください。

リチウム電池に関するご注意

リチウム電池は誤った使い方をすると破裂する恐れがあり、また液漏れをおこして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す原因となります。

次のことを必ず守ってください。

- ・ +（プラス）と-（マイナス）の向きを確認して、正しくセットしてください。
- ・ リチウム電池が消耗したり、長時間使用しないときは、リチウム電池を取り外してください。
- ・ リチウム電池を水や火の中に入れたり、分解したりしないでください。
- ・ リチウム電池を充電しないでください。
- ・ 電池室の端子をショートさせないでください。
- ・ コインや鍵などが入ったポケットや鞄に入れて、電池を持ち運ばないでください。電池がショートし、高温になる原因となります。
- ・ リチウム電池から漏れた液が体に付着したときは、水でよく洗い流してください。また、目や口に入ったときはよく洗い流した後、すぐに医師の診断を受けてください。
- ・ リチウム電池を廃棄するときは、各自治体の指示に従ってください。

取り扱い・操作に関するご注意

- ・ この製品に衝撃を与えないでください。
- ・ 誤って強い衝撃を与えてしまったり、地面に落としたりして、故障が疑われるときは、すぐにお買い上げ店、またはニコンのサービス機関にご相談ください。
- ・ 水中では使用しないでください。
- ・ この製品に雨、水滴、砂や泥がついたときは、柔らかい清潔な布で速やかに拭き取るようにしてください。
- ・ 温度差が極端な場所（寒いところから急激に暖かいところや、その逆の場合）にこの製品を持ち込むと、一時的にレンズ面が曇ることがあります。曇りがなくなるまで、使用しないでください。
- ・ 炎天下の自動車の中や、ヒーターなど高温の発熱体の前にこの製品を放置しないでください。

- ・ 接眼レンズ面に直射日光が当たる状態で放置しないでください。レンズの集光作用により、内部表示面が損傷する恐れがあります。



手入れ・保守に関するご注意

レンズ

レンズ面をクリーニングするときは、手で直接触らないようご注意ください。ゴミやホコリはプロアー[※]で吹き払ってください。プロアーで落ちない指紋や油脂などの汚れは、乾いた柔らかい布やメガネ拭きなどでレンズの中央から外側に円を描くようにゆっくりと拭き取ってください。強く拭いたり、硬いもので拭いたりすると、レンズに傷を付けることがあります。汚れが取れないときは、レンズクリーナー液（市販）で湿らせた柔らかい布で軽く拭いてください。

本体

本体のお手入れは、プロアーでゴミやホコリを吹き払った後、柔らかい清潔な布で軽く拭いてください。とくに、海辺等で使ったあとは、湿った柔らかい清潔な布で塩分を拭き取り、次に乾いた布で軽く拭いて乾かしてください。ベンジンやシンナーなどの有機溶剤や、有機溶剤を含むクリーナーなどを汚れ落としに使わないでください。

保管

湿気の多いところでの保管は、レンズ面にカビや曇りが生じやすくなります。風通しのよい、乾燥した場所に保管してください。特に、雨の日や夜間に使用されたときは、室内で充分に乾かしてから保管してください。

[※]ノズルから空気をいきおいよく吹き出すことができるゴム製の清掃道具

お使いになる前に

■ 特徴

- ・ピンフラッグが測りやすい「近距離優先アルゴリズム」搭載
- ・重なり合った目標物を検出し、最も近い目標物までの距離を表示する際にLOCKED ONサイン（近距離優先検出サイン）と本体の振動でお知らせ
- ・多層膜コーティングを施した、6倍の高性能ファインダー
- ・本体側面の内蔵マグネットにより、金属面などに本体を付け外しでき、持ち運びに便利
- ・内部表示の測定表示モードは、Gモード（加減算距離と直線距離）とDモード（直線距離）の2種類切り替え可能
- ・Gモード（初期設定）では、ゴルフで有用な加減算距離（水平距離±高さ）を表示
- ・直線モードサイン搭載
- ・「連続測定」と「単発測定」の2種類の測定機能を搭載
- ・連続測定機能は、ボタンを押し続けると最大約8秒間の連続測距が可能
- ・オートパワーオフ（測距スタンバイ状態から無操作約8秒後）
- ・生活防水性能 [JIS/IEC 保護等級4 (IPX4) 相当 (当社試験条件による)]
- ・目に見えないレーザー光 (EN/IEC クラス1M) を使用

● 測定結果について

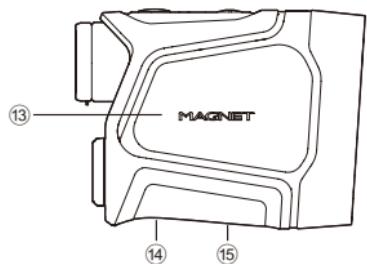
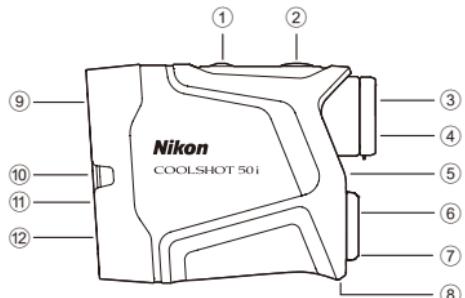
本装置は簡易距離計です。測定結果は、公的な証明などには使用できません。

この製品は、レーザー光を使用し、照射から目標物に反射して受光するまでの所要時間を計測しています。測定場所の天候や、目標物の色、表面の状態、大きさや形などが測定結果に影響します。

次のような場合は、測定値がばらついたり、測定できないことがあります。

- ・雪や雨が降ったり、霧が出ている場合
- ・目標物が小さい、または細長い場合
- ・目標物が黒色、または暗い色の場合
- ・目標物の測定面が階段状になっている場合
- ・目標物が移動や振動している場合
- ・水面を測定する場合
- ・ガラス越しに測定する場合
- ・ガラス面や鏡面を測定する場合
- ・目標物の反射面に対してレーザーが斜めに当たる場合

■ 各部名称／構成



構成

- 本体 ×1
- ケース ×1
- リチウム電池 (CR2) ×1

ケースに付属のカラビナ風のリングは、レーザー距離計を携帯するためのものです。

重いものを吊り下げたり、強く引っ張ることはしないでください。クライミングや登山に使用することはできません。

- ① MODE ボタン
- ② PWR ボタン (電源オン/測定ボタン)
- ③ 6倍単眼鏡接眼レンズ
- ④ 接眼目当て兼視度調整リング
- ⑤ 視度調整指標
- ⑥ 電池室カバー
- ⑦ 電池室カバー開閉マーク
- ⑧ ストラップ取り付け部
- ⑨ 単眼鏡対物レンズ
- ⑩ 直線モードサイン
- ⑪ 不可視レーザー光照射窓
- ⑫ 不可視レーザー光受光窓
- ⑬ マグネット
- ⑭ 製造番号ラベル
- ⑮ 表示

IEC60825-1 CLASS 1M LASER PRODUCT
DO NOT EXPOSE USERS OF TELESCOPIC OPTICS.
FDA CLASS I LASER PRODUCT
THIS PRODUCT COMPLIES WITH
21CFR1040.10(c)(d)AND(e)
CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)



NIKON VISION CO., LTD.

■ 内部表示

① 直線距離（Gモード時）*

-----：測定失敗、または測定不能

② ターゲットマーク

+ : 距離を測りたい目標物を狙います。
十字線の中心に目標物を重ねます。

③ 距離単位表示（M：メートル/YD：ヤード）

④ 距離表示

-----：測定失敗、または測定不能

⑤ 電池残量表示

⑥ Gモードマーク*

⑦ レーザー光照射マーク

×：レーザー光照射中に表示されます。表示中は
対物レンズ側から覗かないでください。

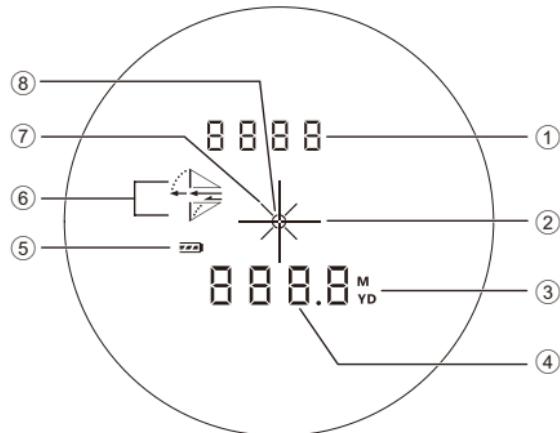
⑧ LOCKED ONサイン（近距離優先検出サイン）

○：重なり合った目標物を検出し、最も近い目標
物までの距離を表示する際に点灯します。

* 詳細は、「測定表示モードを変更する」を参照してください。

- 本製品の内部表示は、接眼レンズにより拡大されています。

そのため、入り込んでいるごみなどが見えることがあります、測定精度には影響ありませんので
安心してご使用ください。



機能について

Jp
Kr

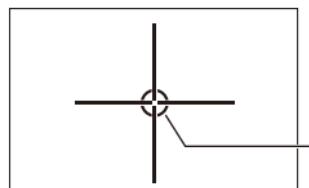
■ 近距離優先アルゴリズム

近距離優先アルゴリズムの搭載により、重なり合った目標物が検出された場合、最も近い目標物までの測定距離を表示します。

■ Dual LOCKED ON（近距離優先検出お知らせ機能）

ピンフラッグと背景の林など、複数の重なり合った目標物が検出された場合、最も近い目標物までの測定距離を表示する時に、ファインダー表示上に「LOCKED ONサイン（近距離優先検出サイン）*」が点灯し、同時に本体の振動でお知らせします。

*単発測定時は、重なりあった目標物を検出し、一番近い目標物までの距離を表示する場合にサインが点灯し、本体が振動します。連続測定時は、表示されている距離よりも近い距離表示へ切り替わる場合にサインが点灯し、本体が振動します。



LOCKED ONサイン（近距離優先検出サイン）
(点灯時)

■ 直線モードサイン

測定表示モードがDモード（直線距離）のときは、電源がオンの間、直線モードサインが点滅します。
傾斜計機能を使用していないことが一目でわかります。

■ マグネット

本体側面の内蔵マグネット*により、金属面などに本体を付け外しでき、持ち運びに便利です。

*本体の内蔵マグネットにて磁性金属に取り付ける場合は、しっかりと固定されていることを確認してください。
振動や衝撃により落下する可能性があります。

電池を入れる／交換する

■ 使用電池の種類

3V リチウム電池 CR2×1本

Jp
Kr

■ 電池の入れ方・交換方法

1. 電池室カバーを外します。

電池室カバーを反時計回りに回して、電池室カバーを外します。

2. 電池を入れます。

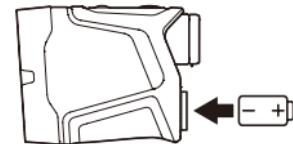
電池を交換する場合は、先に古い電池を取り出してから、新しい電池を入れます。

電池室内の電池挿入マークに従って、電池の+と-を正しい向きで入れてください（電池の+が外側に向くように入れます）。正しく入っていないと、電源は入りません。

3. 電池室カバーを取り付けます。

電池室カバーを時計回りに回してしっかりと固定します。最後まで確実にねじ込み、固定されたことを確認してください。

- 本製品は、生活防水性能を維持するために、ゴムパッキンを使用していますので、電池室カバーが回転しにくいことがあります。



■ 電池残量表示

表示	意味
	電源を入れた後、2秒間表示されます。電池残量は充分残っています。
	電源を入れた後、2秒間表示されます。電池残量が減り始めました。電池交換の準備をしてください。
	常時表示。電池残量は残りわずかです。電池を交換してください。
	点滅。3回点滅後、自動で電源オフになります。電池残量がありません。電池を交換してください。

各種メニューを設定する

JP
KR

- MODEボタンの操作について

MODEボタンの押しかたは2種類あります。本書の記載に従ってボタンを操作してください。

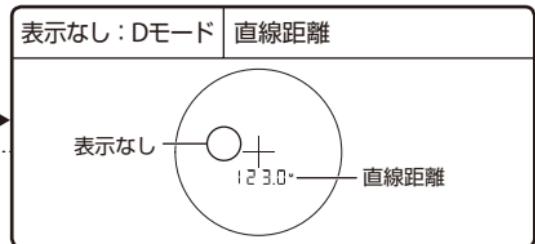
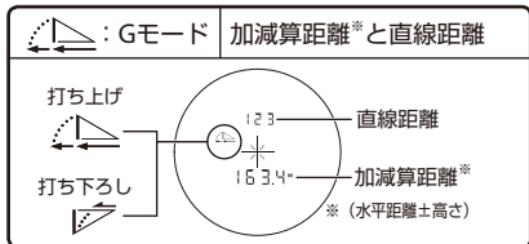
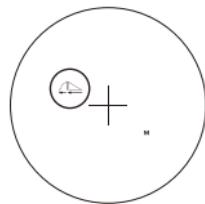
- 「長押しする」と記載されている場合、ボタンを1.5秒以上押し続けてください。

- 「押す」と記載されている場合、ボタンを短く（1.5秒未満）押してください。

■ 測定表示モードを変更する

ゴルフのプレースタイルに合わせ、2種類のモード（下図参照）を切り替えます。モードによって、表示される項目が異なります。初期設定は、Gモードです。

1. PWRボタンを押して電源をオンにします。
2. MODEボタンを押すたびに、測定表示モードが切り替わります。



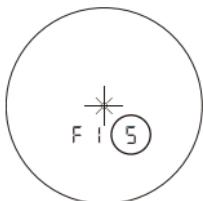
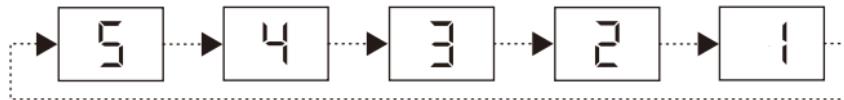
- Dモードのときは、直線モードサインが点滅します。
- 設定は、電源をオフにしても記憶されます。

■ 内部表示輝度 (F1) を変更する

内部表示の明るさを調節します。初期設定は、5です。1～5から設定を選べます。

- 1～5：1が一番暗く、5が一番明るくなります。

1. PWRボタンを押して電源をオンにします。
2. MODEボタンを長押しします。
 - 内部表示輝度が変更できるようになります。
3. PWRボタンを押すたびに、設定が切り替わります。

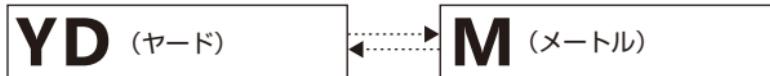


- MODEボタンを長押しするか、ボタンを操作しない状態が約8秒続くと、表示中の設定を保存してスタンバイ状態に戻ります。
- 設定は、電源をオフにしても記憶されます。

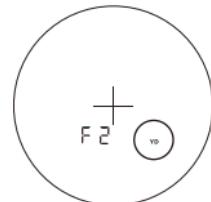
■ 距離表示単位 (F2) を変更する

測定結果の表示単位を、YD (ヤード) とM (メートル) から選びます。初期設定は、YD (ヤード) です。

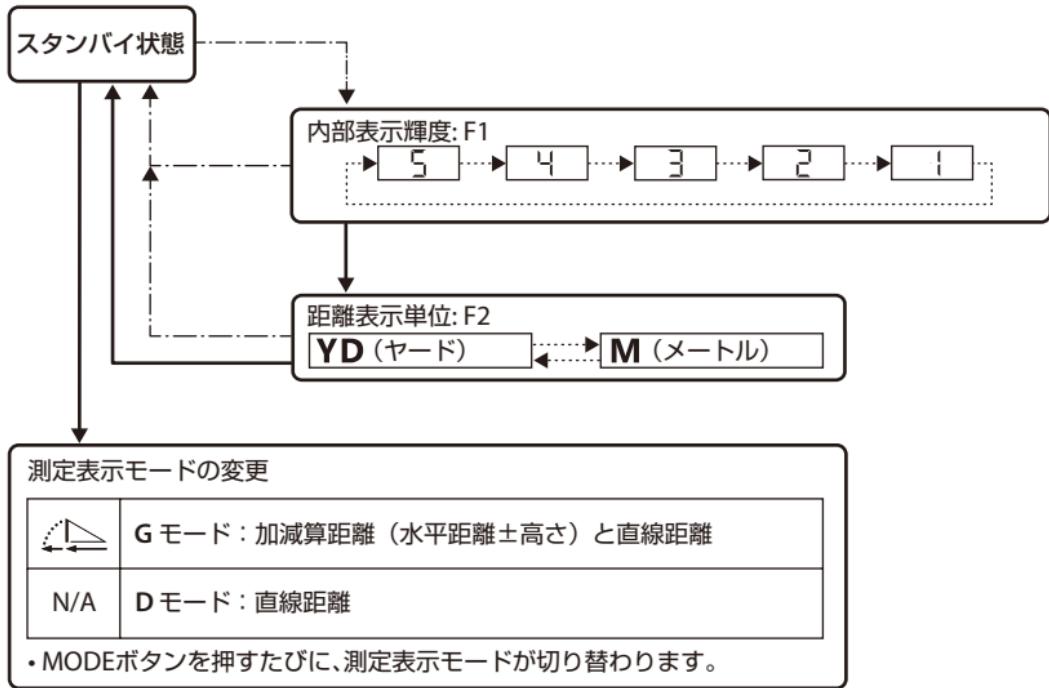
1. PWRボタンを押して電源をオンにします。
2. MODEボタンを長押しします。
3. MODEボタンを1回押します。
 - 距離表示単位が変更できるようになります。
4. PWRボタンを押すたびに、設定が切り替わります。



- MODEボタンを長押しするか、ボタンを操作しない状態が約8秒続くと、表示中の設定を保存してスタンバイ状態に戻ります。
- 設定は、電源をオフにしても記憶されます。



■ 設定メニュー操作概要



→ MODEボタンを長押しする

→ MODEボタンを押す

→ PWRボタンを押す

測定する

JP
KR

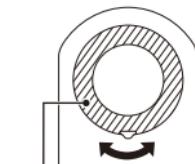
注意 — ここに規定した以外の手順での制御、調整又は使用は、レーザー光の放射により、障害を負う可能性があります。

- 測定を始める前に、各種メニューの設定を確認してください。メニューの詳細や設定の変更は、「各種メニューを設定する」を参照してください。

■ 内部表示のピントを合わせる

内部表示が見えにくい場合は、以下の手順で調節してください。

- PWRボタンを押して電源をオンにします。
- 接眼レンズを覗き、視度調整リングを回して、内部表示のピントを合わせます。



視度調整リング

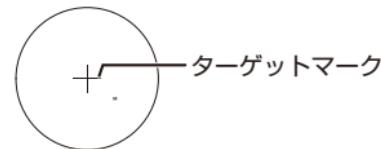
■ 測定する

- PWRボタンを押して電源をオンにします。
 - ボタンを操作しない状態が約8秒続くと、電源が自動でオフになります。



電源オン直後

- 照準を定めます。
 - 目標物にターゲットマークの中心を重ねます。



ターゲットマーク

- PWRボタンを押して測定します。

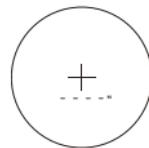
測定完了後、測定結果が約8秒間表示され、電源が自動でオフになります。
電源がオンの間に、PWRボタンを押すと再度測定します。

■ 単発測定

PWRボタンを1回押すと、1回測定（単発測定）を行い、測定結果を表示します。



測定値表示の例

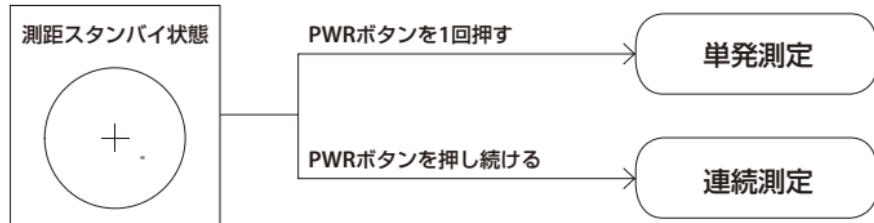


測定失敗の例

■ 連続測定

PWRボタンを押し続けると、最大約8秒間連続して測定することができます。

測定中は、レーザー光照射マークが点滅し、連続して測定結果を表示します。ボタンから指を離すと、連続測定が終了します。



- ゴルフでグリーン上のピンフラッグを測定するときは
連続測定でピンフラッグをターゲットマークの中心に狙い続けると、手ブレの影響を軽減することができます。

資料

■ 仕様

JP
KR

測定範囲（直線距離）	5-1,090 m/6-1,200 yd.
表示ステップ	直線距離（上段）：1 m/yd.単位 直線距離（下段）：0.5 m/yd.単位 (1,000 m/yd.未満) 1 m/yd. (1,000 m/yd.以上) 加減算距離（下段）：0.2 m/yd.単位 1 m/yd. (1,000m/yd.以上)
測定精度（直線距離） ^{*1}	±1 m/yd. (100 m/yd.未満) ±2 m/yd. (100 m/yd.以上、1,000 m/yd.未満) ±0.5% m/yd. (1,000 m/yd.以上)
倍率（×）	6
対物レンズ有効径（mm）	22
実視界（°）	6.0
アイレリーフ（mm）	17.0
ひとみ径（mm）	3.7
視度調整範囲	±3m ⁻¹
大きさ（長さ×高さ×幅）（mm）	100 × 75 × 38
質量（重さ）（g）	約175（電池を除く）
動作温度（℃）	-10～+50
動作湿度（%RH）	80以下（結露しないこと）
電源	CR2 リチウム電池×1、DC 3V オートパワーオフ機能（約8秒）
防水性能	生活防水 ^{*2}

電波規格	FCC Part15 SubPartB class B, EU:EMC directive, AS/NZS, VCCI class B, CU TR 020, ICES-003
環境	RoHS, WEEE
レーザー規格	IEC60825-1: Class 1M/Laser Product FDA/21 CFR Part 1040.10:Class I Laser Product
波長 (nm)	905
パルス幅 (ns)	22
出力 (W)	12.4
ビーム広がり角 (mrad)	垂直: 3.75、水平: 0.17

- 上記仕様は目標物、表面の形状・性質や気象条件により満たされないことがあります。

※1 当社測定条件による。

※2 この製品は、JIS/IEC 保護等級4（IPX4）相当の生活防水性能（当社試験条件による）を備えておりますが、次の点にご注意の上、ご使用下さい。

- 水中での使用や強い水流で洗うことは行わないでください。
- 本体可動部に水滴が付いたときは操作することをやめ、水滴を拭き取るようにしてください。

電池寿命

約13,000回（約20℃の場合）

この測定回数は、温度などの環境やその他の要因により変化しますので、目安としてください。

- 付属の電池は、動作確認用電池です。自然放電により、早く消耗することがあります。

■ 修理・アフターサービス

この製品の動作がおかしいとお感じになったときは、ご購入店やニコンサービス機関にお問い合わせいただく前に、以下の項目をご確認ください。

● 故障かな？と思ったら

こんなときは	考えられる原因や対処法
• 電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> • PWRボタンを押してください（本体上面）。 • 電池が正しく入っているか確認してください。 • 電池を新しい電池に交換してください。
• 距離が測定できない • 測定値がおかしい	<ul style="list-style-type: none"> • 設定を確認してください。 • 近くの大きな目標物（例：15 mくらい先の建造物など）を測定できるか確認してください。 • レンズ表面が汚れている場合は清掃してください。
• 内部表示が見えない • 内部表示が見えにくい	<ul style="list-style-type: none"> • 内部表示輝度の設定を確認し、必要に応じて調節してください。 • 対物レンズを覆うと内部表示が見やすくなります。

● 修理を依頼される場合は、ご購入店やニコンサービス機関にご依頼ください。

お客様ご自身での修理や分解は、重大な事故の原因になりますのでおやめください。

また、万一修理や分解をされた場合は、メーカーの保証の対象外となりますのでご注意ください。

● 補修用性能部品と修理可能期間について

補修用性能部品（機能維持に必要な部品）の保有期間内を、修理可能期間とさせていただきます。なお、部品保有期間の経過後も修理できる場合もありますので、ニコンサービス機関、ご購入店または最寄りの販売店にお問い合わせください。また、水没、火災、落下等による故障または破損で全損と認められる場合は、保有期間内であっても修理できません。この故障や破損の程度の判定は、ニコンサービス機関にお任せください。

한국어

목차

소개

먼저 읽어 주십시오.....	23
안전 및 작동 예방책.....	24

레이저 거리측정기에 대해 알아보기

주요 특징.....	27
명칭/구성.....	28
내부 표시.....	29

기능

제1목표물 우선 방식	30
듀얼 LOCKED ON 신호(제1목표물 우선 탐지 알림 기능).....	30
실제 거리 표시기.....	30
자석.....	30

건전지 삽입하기/교체하기

건전지 종류.....	31
건전지 삽입하기/교체하기	31
남아 있는 건전지 양을 표시하는 지시기	31

메뉴 탐색

측정 표시 모드 변경하기	33
내부 표시 휘도 (F1) 변경하기	34
거리 표시 단위 (F2) 변경하기	35
설정 메뉴의 작동 다이어그램	36

측정

내부 표시의 초점 조정하기.....	37
측정하기	37
단일 측정.....	38
연속 측정.....	38

기술적 노트

사양.....	39
문제 해결/수리.....	41

소개

■ 먼저 읽어 주십시오

니콘 레이저 거리측정기 를 구매해 주셔서 감사합니다.

제품을 사용하기 전에 이 설명서를 숙지하여 올바르게 사용하시기 바랍니다.

이 설명서를 읽은 후에는 나중에 참조할 수 있도록 가까운 곳에 보관하시기 바랍니다.

JP

KR

● 사용설명서 정보

- 사용설명서의 내용 전체는 니콘에서 작성한 사전 허가 없이 어떠한 형태나 수단으로도 복제, 전송, 기록하거나 검색 시스템에 보관할 수 없으며 다른 언어로 번역할 수도 없습니다.
- 이 설명서에 표시된 그림과 표시 내용은 실제 제품과 다를 수 있습니다.
- 니콘은 이 설명서에 포함될 수 있는 어떠한 오류에 대해서도 책임지지 않습니다.
- 이 제품의 외관, 사양, 기능은 통지 없이 변경될 수 있습니다.

● 무선 간섭 제어 정보

B급기기 (가정용 방송통신기기)

이 기기는 가정용(B급)전자파적합기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을목적으로 하며, 모든 지역에서 사용 할 수 있습니다.

■ 안전 및 작동 예방책

이 제품을 안전하게 사용하고 사용자와 다른 사람들이 부상이나 재산상의 손해를 입지 않도록 하려면 이 설명서에 포함된 가이드라인을 엄격하게 준수하십시오. 제품을 올바르게 사용하기 위해 내용을 숙지하십시오.

△ 경고

이는 여기에 기술된 내용을 무시하여 올바르지 못한 사용이 잠재적인 사망이나 심각한 부상을 초래할 수 있음을 나타냅니다.

△ 주의

이는 여기에 기술된 내용을 무시하여 올바르지 못한 사용이 잠재적인 부상이나 물질적 손실을 초래할 수 있음을 나타냅니다.

안전 예방책 (레이저)

이 제품은 눈에 보이지 않는 레이저 광선을 사용합니다. 반드시 다음을 지켜주시기 바랍니다:

△ 경고

- 레이저 발사 구멍을 들여다보고 있는 동안 PWR 버튼을 누르지 마십시오. 눈이 손상될 수 있습니다.

- 눈을 조준하지 마십시오.
- 레이저가 사람을 가리키게 하지 마십시오.
- 렌즈나 쌍안경 같은 다른 광학기기로 레이저를 바라보지 마십시오. 눈이 손상될 수 있습니다.
- 측정하지 않을 때에는, 실수로 레이저를 발사하는 일이 없도록 PWR 버튼에 손가락을 가까이 대지 마십시오.
- 오랫동안 사용하지 않을 때에는 건전지를 제거하십시오.
- 제품을 분해하거나 개조하거나 수리하지 마십시오. 레이저가 발사되면 건강에 해로울 수 있습니다.
- 제품을 분해하거나 개조하거나 수리하면 제조사의 보증을 더 이상 받을 수 없습니다.
- 제품을 어린이의 손에 닿지 않는 곳에 보관하십시오.

안전 예방책 (단안경)

△ 경고

- 이 제품을 사용하는 동안 절대로 태양, 강한 빛 또는 레이저를 직접 쳐다보지 마십시오. 눈이 심각하게 손상되거나 시력 상실을 야기할 수 있습니다.
- 심박조율기와 같은 의료 기기 사용자는 이 제품 및 부속품을 사용할 수 없습니다. 제품 및 부속품에 내장된 자석이 의료 기기의 고장을 일으킬 수 있습니다. 또한, 신용카드 및 전자 미디어를 이 제품 및 부속품과 멀리 두십시오. 녹화된 데이터에 오류가 발생할 수 있습니다.

△ 주의

- 이 제품이나 다른 작은 부품들은 비닐 봉지에 넣어 어린이의 손에 닿지 않는 곳에 보관하십시오. 봉지가 어린이의 입과 코를 막아 질식 사고를 일으킬 수 있습니다.
- 어린이가 작은 부품이나 부속품을 실수로 삼키지 않도록 주의하십시오. 어린이가 이러한 부품을 삼킨 경우에는 즉시 의사의 진찰을 받으십시오.
- 이 제품을 사용하지 않을 때에는 전원을 고십시오.

- 이 제품을 휴대할 때에는 케이스에 넣어 보관하십시오.
- 이 제품이 어떠한 이유로 올바르게 작동하지 않는 경우에는 즉시 사용을 중지하고 니콘 공인 서비스 센터에 문의하십시오.
- 이 제품을 불안정한 곳에 두지 마십시오. 떨어져서 부상이나 오작동을 야기할 수 있습니다.
- 걸으면서 이 제품을 사용하지 마십시오. 어디에 빠지거나 떨어져서 부상이나 오작동을 야기할 수 있습니다.
- 스트랩으로 이 제품을 흔들지 마십시오. 다른 사람을 치거나 부상을 야기할 수 있습니다.
- 긴 시간 동안 사용하거나 보관하면 이 제품의 고무 부품(예: 아이컵)이 손상될 수 있습니다. 약화된 고무는 옷에 달라붙어 얼룩을 야기할 수 있습니다. 사용 전에 상태를 확인하고 결함이 발견된 경우 니콘 공인 서비스 센터에 문의하십시오.
- 고무 아이컵을 오랫동안 사용하면 피부 염증이 생길 수 있습니다. 증상이 나타날 경우 사용을 중지하고 즉시 의사의 진찰을 받으십시오.

예방책 (리튬 건전지)

- 잘못 사용하면 리튬 건전지가 파열되거나 누출이 생겨 장치를 부식시키거나 손과 옷을 더럽힐 수 있습니다.
- 반드시 다음을 지켜주시기 바랍니다:
- 건전지의 음극과 양극의 위치가 맞도록 설치하십시오.
 - 건전지가 다 소모되었거나 오랫동안 사용하지 않을 때에는 건전지를 제거하십시오.
 - 건전지를 물이나 화기에 가까이 두지 마십시오. 건전지를 절대로 분해하지 마시오.
 - 리튬 건전지는 충전하지 마시오.
 - 건전지실의 단자를 단락시키지 마십시오.
 - 건전지를 열쇠나 동전과 함께 주머니나 가방에 넣어 다니지 마십시오. 건전지를 단락시키거나 과열을 야기할 수 있습니다.
 - 리튬 건전지에서 액체가 흘러 나와 옷이나 피부에 묻은 경우에는 물로 충분히 씻어내십시오. 건전지의 액체가 눈이나 입에 들어간 경우에는 물로 씻어내고 즉시 의사의 진찰을 받으십시오.
 - 리튬 건전지를 버릴 때에는 현지 지역 규범에 따르십시오.

취급 및 작동 예방책

- 이 제품에 물리적 충격을 가하지 마십시오.
- 실수로 강한 물리적 충격을 가하거나 제품을 떨어뜨려 오작동이 의심되는 경우 지역 판매자나 니콘 공인 서비스 센터에 즉시 문의하십시오.
- 제품을 물 속에서 사용하지 마십시오.
- 제품에 묻은 빗물, 물기, 모래 또는 진흙을 최대한 빨리 부드럽고 깨끗한 천으로 닦아내십시오.
- 이 제품이 급격한 온도 변화(추운 곳에서 따뜻한 곳으로 또는 따뜻한 곳에서 추운 곳으로 갑자기 가져온 경우)에 노출되면 렌즈 표면이 뿌옇게 될 수 있습니다. 뿌옇게 된 현상이 사라질 때까지 제품을 사용하지 마십시오.
- 더운 날이나 맑은 날에는 제품을 차 안에 두거나 열을 발생시키는 장비 근처에 두지 마십시오.

- 접안렌즈를 직사광선이 닿는 장소에 방지하지 마십시오. 렌즈의 집광 작용에 의해 내부 표시면이 손상될 우려가 있습니다.



관리 및 유지보수 예방책

렌즈

렌즈 표면을 닦아낼 때에는 손으로 직접 만지지 않도록 주의하십시오. 블로어*로 먼지나 보풀을 제거하십시오.

블로어로 제거되지 않는 지문 또는 기타 얼룩의 경우 부드러운 마른 천이나 안경을 닦는 천으로 렌즈 중앙에서 바깥쪽으로 원을 그리듯이 닦으십시오.

너무 세게 닦거나 단단한 물질로 닦으면 렌즈가 손상될 수 있습니다. 그래도 제거되지 않으면 시판되는 렌즈

클리너를 살짝 묻힌 천으로 렌즈를 부드럽게 닦으십시오.

본체

블로어로 먼지를 부드럽게 제거한 후 부드럽고 깨끗한 천으로 본체 표면을 닦으십시오. 비단가에서 사용한 후에는 본체 표면에 묻어 있을 수 있는 소금기를 물에 적신 부드럽고 깨끗한 천으로 닦은 다음 마른 천으로 닦으십시오. 벤젠, 희석재 또는 유기 용매를 포함하는 기타 세제를 사용하지 마십시오.

보관

높은 습도 때문에 렌즈 표면에 응축수나 곰팡이가 생길 수 있습니다. 그러므로 제품을 서늘하고 건조한 곳에 보관하십시오. 비오는 날이나 밤에 사용한 후에는 상온에서 완전히 건조시킨 후에 서늘하고 건조한 곳에 보관하십시오.

* 노즐에서 공기가 나오는 고무 청소 도구입니다.

레이저 거리측정기에 대해 알아보기

■ 주요 특징

- 플래그스틱을 쉽게 측정할 수 있도록 하는 제1목표물 우선 방식 채용
- 걸쳐있는 대상물을 측정할 때 LOCKED ON 신호 (제1목표물 우선 탐지 신호)와 거리측정기 진동으로 알려주며 가장 가까운 대상물까지의 거리를 표시
- 다중 코팅된 고품질의 6×파인더
- 측면의 내부 자석으로 금속 표면에 부착할 수 있으므로 운반이 편리
- 내부 표시의 2가지 측정 표시 모드 사이에서 전환: 골프 모드(경사 조정 거리(수평 거리 ± 높이) 및 실제 거리 모드)
- 골프에 유용한 경사 조정 거리 (수평 거리 ± 높이)를 표시해 주는 골프 모드 (기본 설정)
- 내장된 실제 거리 표시기
- 연속 측정 기능을 시작하려면 PWR 버튼을 누르고 계십시오(약 8초 이상)
- 자동 전원 꺼짐 (대기상태 화면 비작동 시 약 8 초 후에)
- 방수 — JIS/IEC 보호 등급 4(IPX4)와 동등함(니콘의 시험 조건 하에)
- 눈에 보이지 않는/눈에 안전한 EN/IEC 등급 1M 레이저

● 측량 결과 정보

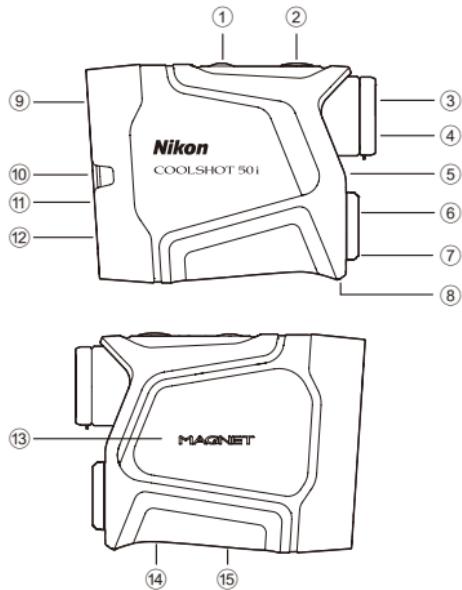
이 장치는 기본적인 거리측정기입니다. 그 측량 결과들을 공식 증거로 사용할 수 없습니다.

이 제품은 측정 시 눈에 보이지 않는 레이저 광선을 사용합니다. 레이저 광선이 거리측정기에서 목표물까지 갔다가 돌아오는 시간을 측정합니다. 레이저 반사율과 측정 결과는 기후와 환경 조건 뿐만 아니라 목표물의 색깔, 표면 마감 상태, 크기, 모양 및 기타 특성에 따라 달라질 수 있습니다.

다음의 경우에는 측정 결과가 부정확하거나 측정에 실패할 수도 있습니다:

- 눈이 오거나, 비가 오거나, 안개가 낀 경우
- 목표물이 너무 작거나 반사되는 표면이 좁은 경우
- 검정색 또는 어두운 색의 목표물
- 목표물의 표면에 층이 있는 경우
- 목표물이 이동하거나 진동하는 경우
- 물의 표면을 측정할 때
- 유리를 통해 목표물을 측정할 때
- 목표물이 유리나 거울인 경우
- 반사 표면을 대각선 방향으로 측정할 때

■ 명칭/구성



구성

- 본체 × 1
- 케이스 × 1
- 리튬 건전지 (CR2) × 1

케이스에 포함된 카라비너 스타일 링은 레이저 거리측정기 운반용입니다.
무거운 물체를 매달거나 강하게 잡아당기지 마십시오.
클라이밍이나 등산에 사용할 수 없습니다.

모드 버튼

- ① 모드 버튼
- ② PWR 버튼 (POWER ON/측정 버튼)
- ③ 6× 단안경 접안렌즈
- ④ 아이컵/디옵터 조정 링
- ⑤ 디옵터 지수
- ⑥ 건전지실 커버
- ⑦ 건전지실 커버 "열기" 표시
- ⑧ 스트랩 구멍
- ⑨ 단안경 대물렌즈
- ⑩ 실제 거리 표시기
- ⑪ 레이저 발사 구멍
- ⑫ 눈에 보이지 않는 레이저 탐지 구멍
- ⑬ 자석
- ⑭ 제품 번호 라벨
- ⑮ 표시

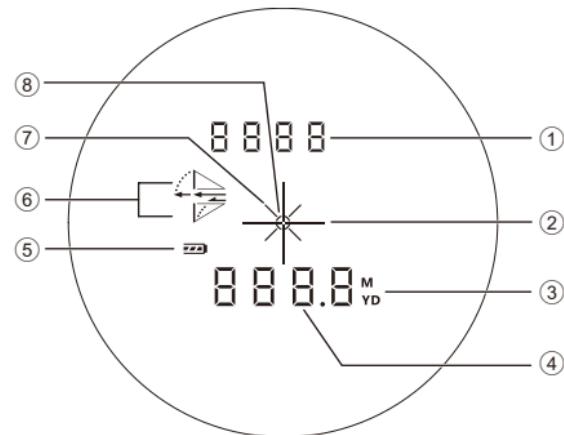
IEC60825-1 CLASS 1M LASER PRODUCT
DO NOT EXPOSE USERS OF TELESCOPIC OPTICS.
FDA CLASS I LASER PRODUCT
THIS PRODUCT COMPLIES WITH
21CFR1040.10(c)(d)AND(e)
CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)



NIKON VISION CO., LTD.

■ 내부 표시

- ① 실제 거리(골프 모드의 경우)*
---- : "측정 실패" 또는 "측정 불가"
- ② 목표물 표시
+ : 측정하고자 하는 목표물에 조준하시오.
표시의 중심에 목표물을 위치시키시오.
- ③ 측정 단위 (M: 미터/YD: 야드)
- ④ 거리
---- : "측정 실패" 또는 "측정 불가"
- ⑤ 남아 있는 건전지 양을 표시하는 지시기
- ⑥ 골프 모드 표시*
- ⑦ 레이저 방출 표시
× : 측정을 위해 레이저가 조사되는 동안에
나타납니다. 이 표시가 나타나 있는 동안에는
대물렌즈를 들여다보지 마시오.
- ⑧ LOCKED ON 신호 (제1목표물 우선 탐지 신호)
◇ : 겹쳐있는 피사체를 측정할 때, 가장 가까운
피사체까지의 거리가 표시되고 신호에 불이
들어옵니다.



* 자세한 내용은 "측정 표시 모드 변경하기"를 참조하십시오.

- 이 제품의 내부 표시는 접안렌즈로 확대됩니다. 안에 들어간 먼지가 보일 수도 있지만 먼지가 측정 정확도에 영향을 미치지는 않습니다.

기능

Jp

Kr

■ 제1목표물 우선 방식

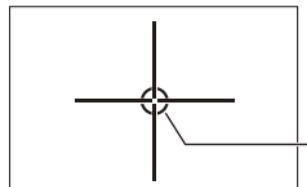
겹쳐있는 피사체를 측정할 때, 제1목표물 우선 방식이 가장 가까운 피사체까지의 거리를 표시해 줍니다.

■ 듀얼 LOCKED ON 신호(제1목표물 우선 탐지 알림 기능)

배경에 나무들이 있는 플래그스틱 같이 겹쳐있는 대상물을 측정할 때에는 가장 가까운 대상물까지의 거리가 표시되고 뷔파인더에 있는 LOCKED ON 신호(제1목표물 우선 탐지 신호)*에 불이 들어오는 동시에 거리측정기의 진동으로 알려줍니다.

*단일 측정: 겹쳐 있는 대상물을 측정하여 가장 가까운 대상물까지의 거리가 표시될 때 LOCKED ON 신호에 불이 들어오고 본체가 짧게 진동합니다.

연속 측정: 좀 더 가까운 대상물의 숫자가 표시될 때 LOCKED ON 신호에 불이 들어오고 본체가 짧게 진동합니다.



LOCKED ON 신호
(제1목표물 우선 탐지 신호)가 켜집니다.

■ 실제 거리 표시기

측정 모드가 실제 거리 모드로 설정되어 있으면 레이저 거리측정기가 켜져 있는 동안 실제 거리 표시기가 깜박입니다.

경사계 기능을 사용하지 않음을 한 눈에 알아볼 수 있습니다.

■ 자석

측면의 내부 자석*으로 금속 표면에 부착할 수 있으므로 운반이 편리합니다.

*거리측정기의 내부 자석을 사용하여 자성 물질을 부착할 경우 거리측정기가 제자리에 단단히 고정되어 있는지 확인하십시오. 진동 또는 충격으로 인해 떨어질 수 있습니다.

건전지 삽입하기/교체하기

■ 건전지 종류

3V CR2 리튬 건전지 × 1

■ 건전지 삽입하기/교체하기

1. 건전지실 커버를 여십시오.

건전지실 커버를 시계 반대 방향으로 돌려 여십시오.

2. 건전지를 삽입하십시오.

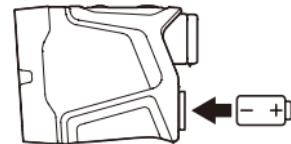
건전지를 교체하려면 오래된 건전지를 꺼낸 다음 새 건전지를 삽입하십시오.

건전지실 안의 건전지 삽입 표시에 따라 건전지의 + 및 - 극을 올바른 방향으로 삽입하십시오 (+ 가 바깥쪽을 향하도록 건전지 삽입). 건전지가 올바르게 삽입되지 않으면 레이저 거리측정기가 작동하지 않습니다.

3. 건전지실 커버를 닫으십시오.

건전지실 커버를 시계 방향으로 돌려 단단히 닫으십시오. 건전지실 커버를 닫을 때에는 끝까지 단단히 조이고 닫혔는지 확인하십시오.

- 이 제품은 내수성을 유지하기 위해 고무 씰을 사용하고 있으므로 건전지실 커버를 돌리기 어려울 수 있습니다.



■ 남아 있는 건전지 양을 표시하는 지시기

표시	설명
	전원을 켜 후 2 초 동안만 표시. 건전지의 양이 충분함.
	전원을 켜 후 2 초 동안만 표시. 건전지 수준이 점점 낮아지고 있음. 건전지를 교체할 준비를 하십시오.
	계속 표시. 건전지 수준이 낮음. 새로운 건전지로 교체해야 합니다.
	반짝임. 지시기가 3회 반짝인 후 전원이 자동으로 꺼짐. 건전지가 다 소모되었음. 건전지를 교체하십시오.

메뉴 탐색

Jp

Kr

- 모드 버튼 작동

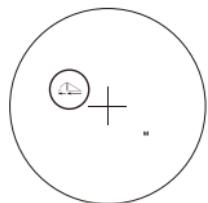
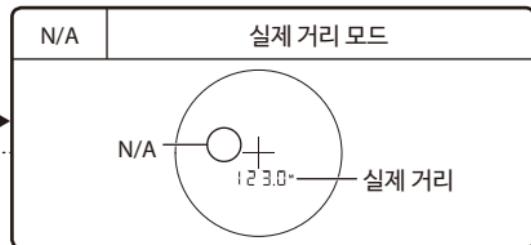
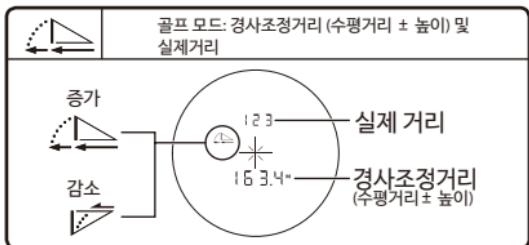
두 가지 방법으로 모드 버튼을 누를 수 있습니다. 이 설명서의 설명에 따라 버튼을 작동하십시오.

- "길게 누르기"는 버튼을 1.5 초 이상 계속 누르고 있음을 의미합니다.
- "누르기"는 버튼을 재빨리 (1.5 초 이하) 누름을 의미합니다.

■ 측정 표시 모드 변경하기

골프 경기 방식에 따라 2가지 모드 (아래 그림 참조)를 전환하십시오. 표시된 정보는 모드에 따라 다릅니다. 공장 기본 설정은 골프 모드입니다.

1. PWR 버튼을 눌러 레이저 거리측정기를 켜십시오.
2. MODE 버튼을 누를 때마다 측정 표시 모드가 전환됩니다.

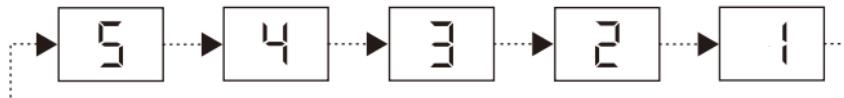
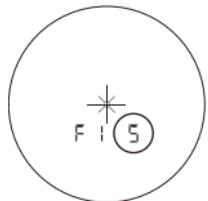


- 실제 거리 모드에서 실제 거리 표시기가 깜박입니다.
- 레이저 거리측정기가 꺼져 있을 때에도 설정이 저장됩니다.

■ 내부 표시 휘도 (F1) 변경하기

내부 표시의 밝기를 조정합니다. 공장 기본 설정은 5입니다. 1에서 5까지 선택할 수 있습니다.

- 1 - 5: 1이 가장 어둡고 5가 가장 밝습니다.
1. PWR 버튼을 눌러 레이저 거리측정기를 켜십시오.
 2. 모드 버튼을 길게 누르십시오.
 - 이제 내부 표시 휘도를 변경할 수 있습니다.
 3. PWR 버튼을 누를 때마다 설정이 전환됩니다.



- 모드 버튼을 길게 누르거나 약 8 초 동안 버튼을 작동하지 않으면 표시된 설정이 저장되고 레이저 거리측정기가 대기 상태로 되돌아갑니다.
- 레이저 거리측정기가 꺼져 있을 때에도 설정이 저장됩니다.

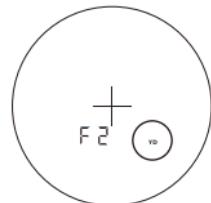
■ 거리 표시 단위 (F2) 변경하기

측정 결과의 표시 단위는 YD (야드) 또는 m (미터)를 선택하십시오. 공장 기본 설정은 YD (야드)입니다.

1. PWR 버튼을 눌러 레이저 거리측정기를 켜십시오.
2. 모드 버튼을 길게 누르십시오.
3. 모드 버튼을 한 번 누르십시오.
 - 이제 거리 표시 단위를 변경할 수 있습니다.
4. PWR 버튼을 누를 때마다 설정이 전환됩니다.

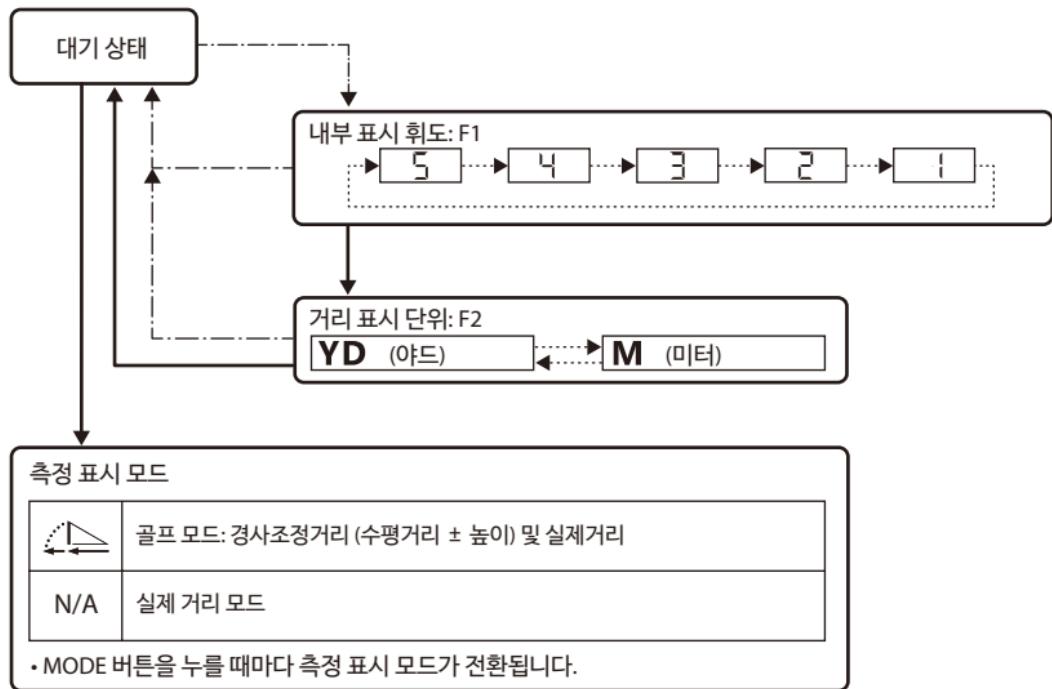
YD (야드)

M (미터)



- 모드 버튼을 길게 누르거나 약 8 초 동안 버튼을 작동하지 않으면 표시된 설정이 저장되고 레이저 거리측정기가 대기 상태로 되돌아갑니다.
- 레이저 거리측정기가 꺼져 있을 때에도 설정이 저장됩니다.

■ 설정 메뉴의 작동 다이어그램



→ 모드 버튼을 길게 누르십시오.

→ 모드 버튼을 누르십시오.

→ PWR 버튼을 누르십시오.

측정

JP
KR

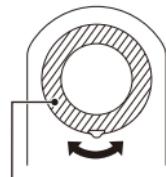
주의 — 여기에 명시된 것 이외의 다른 제어장치나 조정장치를 사용하는 것 또는 절차를 수행하는 것은 위험한 레이저 방사선 노출에 의한 부정적인 영향이나 건강 손상을 초래할 수도 있습니다.

- 측정하기 전에 메뉴를 확인하고 "메뉴 옵션 설정"을 참조하여 설정을 변경하십시오.

■ 내부 표시의 초점 조정하기

내부 표시를 보기 어려운 경우 다음 절차에 따라 초점을 조정하십시오.

- PWR 버튼을 눌러 전원을 켜십시오.
- 접안렌즈를 통해 보고 내부 표시장치가 또렷하게 보일 때까지 디옵터 조정 링을 돌리십시오.



디옵터 조정 링

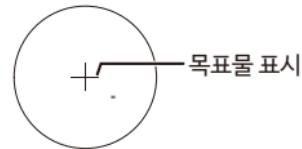
■ 측정하기

- PWR 버튼을 눌러 전원을 켜십시오.
 - 약 8 초 동안 버튼을 작동하지 않으면 전원이 자동으로 꺼집니다.



전원이 켜진 후 즉시

- 목표물에 조준하십시오.
목표물 표시의 중심에 목표물을 위치시키십시오.



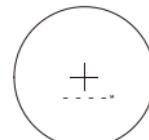
- PWR 버튼을 눌러 측정하십시오.
측정이 끝나면, 약 8 초 동안 결과가 표시되고 그 다음에 전원이 자동으로 꺼집니다.
전원이 켜져 있는 동안 PWR 버튼을 눌러 다시 측정하십시오.

■ 단일 측정

PWR 버튼을 한 번 누르면, 단일 측정이 시작되고 결과가 표시됩니다.



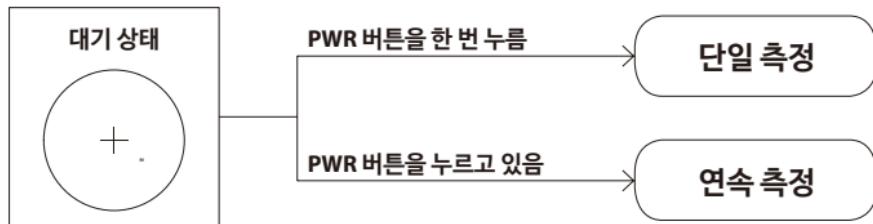
측정된 거리 표시의 예



측정 실패의 예

■ 연속 측정

PWR 버튼을 누르고 있으면, 최대 약 8 초까지 연속 측정이 시작됩니다. 측정하는 동안 레이저 방출 표시가 깜박인 다음, 측정 결과가 교대로 나타납니다. 버튼에서 손가락을 떼면, 연속 측정이 중지됩니다.



- 골프 코스에서 플래그스틱 측정 시

연속 측정 기능으로 목표물 표시 중앙에 플래그스틱이 위치하도록 계속 조준하여 손떨림을 최소화하십시오.

기술적 노트

■ 사양

Jp

Kr

측정 범위 (실제 거리)	5-1,090 미터/6-1,200 야드
거리 표시 (증분)	실제 거리 (위): 1 m/yd.마다 실제 거리 (아래): 0.5 m/yd.마다 (1,000 m/yd. 보다 짧은 경우) 1 m/yd. (1,000 m/yd. 이상인 경우) 경사 조정 거리 (아래): 0.2 m/yd.마다 1 m/yd. (1,000 m/yd. 이상인 경우)
정확도 (실제 거리) ¹⁾	± 1 m/yd. (100 m/yd. 보다 짧은 경우) ± 2 m/yd. (100 m/yd. 이상인 경우, 1,000 m/yd. 보다 짧은 경우) ± 0.5% m/yd. (1,000 m/yd. 이상인 경우)
배율 (×)	6
효과적인 대물렌즈 지름 (mm)	22
관측 시야각 (실제) (°)	6.0
사출동공 거리 (mm)	17.0
사출동공 (mm)	3.7
디옵터 조정	± 3 m ⁻¹
치수 (길이 × 높이 × 폭) (L × H × W) (mm/in.)	100 × 75 × 38/3.9 × 3.0 × 1.5
중량 (g/oz.)	약 175/6.2 (건전지 제외)
작동 온도 (°C/°F)	-10 — +50/14 — 122
작동 습도 (%RH)	80이하 (결로 없이)
전력원	CR2 리튬 건전지 × 1 (DC 3V) 자동 전원 꺼짐 (비작동 시 약 8초 후)
방수 구조	방수 ²⁾
전자파 적합성	FCC Part15 SubPartB 등급 B, EU:EMC 지침, AS/NZS, VCCI 등급 B, CU TR 020, ICES-003
환경	RoHS, WEEE

레이저 분류	IEC60825-1: 등급 1M/레이저 제품 FDA/21 CFR Part 1040.10: 등급 I 레이저 제품
파장 (nm)	905
펄스 지속시간 (ns)	22
출력 (W)	12.4
빔확산 (mrad)	수직: 3.75, 수평: 0.17

- 목표물의 모양, 표면 질감과 성질 및/또는 날씨 조건에 따라 제품의 사양을 달성하지 못할 수도 있습니다.

*¹ 니콘의 측정 조건 하에.

*² 이 제품은 JIS/IEC 보호 등급 4(IPX4)와 동등합니다(니콘의 시험 조건 하에). 이 등급은 장치의 내수 성능을 보장하는 것은 아니며 모든 조건에서 손상이나 문제가 없음을 의미합니다. 다음을 지켜주시기 바랍니다.

- 흐르는 물 속에서 제품을 작동시키거나 계속 들고 있지 마십시오.
- 이 제품의 움직이는 부품에 습기가 있을 경우 제품 사용을 멈추고 닦아내도록 하십시오.

건전지 수명

약 13,000 회 (약 20°C (68°F) 에서)

이 수치는 온도나 다른 요소와 같은 환경에 따라 달라질 수 있습니다. 지침에 따라 사용하십시오.

- 이 레이저 거리측정기와 함께 제공된 건전지는 작동 점검용 건전지입니다. 자연 전기적 방전 때문에 이 건전지의 수명은 위에 언급한 건전지의 수명보다 더 짧을 것으로 보입니다.

■ 문제 해결/수리

이 제품이 정상적으로 작동하지 않으면 지역 판매자나 구매한 매장에 연락하기 전에 아래 목록을 확인하십시오.

● 다음과 같은 증상이 보이는 경우.

증상	원인/ 해결책
<ul style="list-style-type: none"> • 장치가 켜지지 않음 	<ul style="list-style-type: none"> • PWR 버튼 (본체의 상단)을 누른다. • 건전지가 올바르게 삽입되어 있는지 확인한다. • 건전지를 새 건전지로 교체한다.
<ul style="list-style-type: none"> • 측정할 수 없음 • 측정 결과가 불안정함 	<ul style="list-style-type: none"> • 설정을 확인한다. • 근처 (예: 약 15 m/yd. 전방) 의 대형 목표물을 측정할 수 있는지 확인한다. • 필요하다면 렌즈 표면을 닦아낸다.
<ul style="list-style-type: none"> • 내부 표시를 볼 수 없음 • 내부 표시를 보기 어려움 	<ul style="list-style-type: none"> • 내부 표시의 밝기를 확인하고 필요한 대로 조정한다. 내부 표시를 더 쉽게 확인할 수 있도록 대물렌즈를 씌운다.

● 수리해야 한다면, 지역 판매자나 구매한 매장에 연락하십시오.

수리하거나 분해하지 마십시오. 이는 심각한 사고를 초래할 수도 있습니다.

사용자가 제품 수리나 분해를 시도할 경우, 니콘은 어떠한 직접적 또는 간접적 손상에 대해서도 책임지지 않습니다.

● 수리를 위한 부품 성능 및 수리 가능 기간

수리 가능 기간은 수리를 위한 성능 부품의 유지 기간 이내입니다(성능 유지에 필요한 부품). 일부의 경우 부품 유지 기간이 지나도 수리가 가능한 경우가 있으므로, Nikon 서비스 기관, 제품을 구매한 매장이나 가까운 대리점으로 연락하십시오. 또한, 고장 또는 침수, 화재, 낙하로 인한 완전한 손상이 제품에서 발견될 경우 유지 기간 이내여도 수리를 할 수 없습니다. 고장 또는 손상에 대한 등급은 Nikon 서비스 기관의 판단에 의해 평가됩니다.

Memo

Memo

PL51

株式会社 ニコンビジョン

Printed in China, 921C_1_2101